

寮をとり壊す!?

「吉田西寮をとり壊す」 9月3日 吉

田寮熊野寮の學生が学生部寮務掛違反を行った際、厚生課長飛彈はそう言い放ちました。

現在、寮では入寮・退寮に關して寮自治会、さなわち寮生全体が責任をもつて決定しています。こうした寮生の権利としてかち取ってきた不退寮権を、大學当局は空き崩そうと昨年度から寮生氏名確認の為と称し、在寮者確認という文書を寮生一人一人、さらには親元送りつけました。その内容は、学生部長宛に「私〇×△口は寮に住んでいます」と届け出るものですが、この確認に応じない者は「不正入居者」ということにされてしまいます。

私達寮生は、①寮生氏名は京大新聞紙上で発表している。②寮生個々人に確認書を送りつけている。③そして向よりも、学生部長に届け出て許可を受けはじめて寮生となるといふことは、大學にとって気にくわぬ者を寮生として許可しない等の當局の恣意的差別的判断が生じる恐れがあり、それは寮の入退寮に関する権利を學生がうづぼうのみならず、寮自治に根本

から対立するものである等の理由によって全寮的に拒否しました。そのため、當局のいう「正規」寮生はほとんど居なくなり、「正規」寮生の少ない寮はつぶしてしまえ、との発言に至ったのです。

しかし、私達は寮に住んでいるのです。

西寮には約40名の学生が生活しています。このように厚生施設である寮に住まねば生活できない人を考えた時に、どこから「寮をつぶす」如き発言が出てくるのでしょうか? それもいやしくも厚生課長がどうしてその様な暴言を吐けるのでしょうか?

学生部委員会は

寮をどうするのか?

また、それがだけではなく、厚生課長

飛彈は今年5月にも「来年(83年)秋が寮にとつてのデッドライン」を

寮だととも言つています。この発言に対し、私達吉田寮自治会は学生部委員会(学生部の最高議決機関で各学部教官から構成されている。委員長は丸川学生部長)に公開要求書をつきつゝ、飛彈の発言についてどう考えているのか答えるよ、と要求しました。

回答はどうだったか? —まるで

返つて来なかつたのです! 私達が学生部委員一人一人に対し更に回答を迫ると、委員は何と飛彈ら文部官僚とまったく同様の発言をしたばかりか、昨年から私達に対する公開の場での討論をする」と言つて、北川學生部長の約束も反古にしたのです。

この事は、教官もその良心を捨て去ります。文部官僚と一体となつた寮つぶしを意図しているのを明確に示しているではないか!

彼らにとつて厚生施設などはどうでもよいのです。大学にはむかう者、大学の命令に素直に従わない者は叩きつぶさなければなりませんか!

彼らにとつて厚生施設などはどうでもよいのです。大学にはむかう者、大学の命令に素直に従わない者は叩きつぶさなければなりませんか!

現在、全國的に自治寮つぶしが行なわれ、自治寮をつぶした後には北支に見られる中央監視塔つきの寮に代替される新マ寮II監獄寮が建てられようとしています。新マ寮では、寮生間の人間的交流は止められ、学生の結果などを夢にも創り出ません。学生は大學の「管理」下で黙つと勉強するだけの存在におとしめられようとしています。ここ京大でも、単位制の強化や、立て看・ステッカー貼りが半永久くなるなど、疑問を抱かない「もの

言わぬ良い子達作りへ傾斜の度合がますます激しくなってきています。

社会を見渡せば、改憲へ向けて自衛隊の戦力強化や天皇元首化の動き、右翼の活発化、教科書検定など、戦争と侵略への道が少しずつジワジワと聞かれています。

そういう中で、学生が高級労働力商品として位置づけられ、大学がその生産工場として再編されつつある現状に対し、今こそ「NO！」の声をあげねばいけない時でしょう。

全ての力の結合を 目指し我々は訴える！

自治寮を守ろうとする斗いが、寮生のみの工事か？と尋ねられたら、私達は断固として否こと答えます。寮を守る斗いの中で、私達は常に社会を見える視点を持ち続けようと努力してきましたし、これからもそうあるべきだと考えています。私達寮生がまず学生であり、社会の一員である事は、寮の斗争が大学自治へ、社会へと通じている事を明らかにしているはずです。

私達は、不正だと思われる事に対し、疑問を突きつけられる状況を、一人一人が、「おかしい」と感じる事に対して

「そんな事があつていいのか！」と声をあげられる場所をもつと創出してい

ました。これに対し、大学当局は民主的

権力の暴力装置である機動隊によつて私達を抑えつけてきています。大学当

局から私達に対する警告は、強制命令の形をとつて一方的に、暴力的に実行に移されようとしています。

暴力的に魔景をなしきろうとする大学当局、学生部を、多くの人の力で監視し、包囲し、彼らの好きな勝手のできない場を創りあげたい、そのためには、金学の学生・教職員の皆さん！私達の斗いがあなた方すべてに通ずる斗いであることを認識し、私達の斗いに注目を、支持を、連帯を、そして共斗をされん事を強く訴えます。

すべての力を結合し、大学当局に立ち向かおうではありませんか。



右下を見てね。

お知らせ

只今、吉田寮・熊野寮では寮生を募集しています。

対象は、男女学生（熊野は院生・医短生・聴講生も）。

入寮選考は

10月17日(日)

詳しくは各寮まで。